

ふしょうっこ日記

令和7年12月12日

朝の掃除・1年6年「さつまいもを食べよう」



今年の1年生は、登校すると掃除をしてくれる児童がいます。寒い朝でしたが、今日も数人の子供たちがテラスの落ち葉をせっせと掃いていました。「ありがとう」と声をかけると、「学校がきれいになったらいいなと思って、毎日掃除しています」との返事に、頭が下がりました。落ち葉のはき方もとても上手だったので伝えると、「ほうきは、同じ方ばかり使っていると（先が）曲がってくるので、時々反対にしています」と、ほうきの使い方を説明してくれました。誰かに教えてもらったのかと尋ねると、自分で考えたとのこと。毎日掃除をしながら発見をしたようです。経験を通して学んだことは、子供たちの頭と体の中に、しっかりと根付いていると思います。

1年生と6年生が、春にさつまいもの苗を植えました。いもほりも一緒に行いました。豊作とは言えませんが収穫できたさつまいもを、1年生と6年生で一緒に調理をしました。まずは、6年生が家庭科室で準備をします。そこへ、エプロンと三角巾、マスクを付けた1年生が入ってきました。いつもやさしい6年生の子供たちが、さらにやさしく丁寧に、切ることや混ぜることについて支援する姿が見られました。1年生が楽しそうに活動する姿が印象的でした。1年生の子供たちが6年生になった時には、その時の1年生に同じようやさしく接する姿が想像できる光景でした。

